

特集

愛知県では 交通事故が多発しています

愛知県は令和5年の都道府県別交通事故死者数が令和4年より8名多い145名で全国ワースト2位でした。

多くの人々の努力にもかかわらず、交通ルールの違反やマナーの低下などを原因とする悲惨な交通事故は後を絶ちません。また、自動車と歩行者や自転車との事故が多いため、道路を渡るときは必ず横断歩道を渡り、信号をきちんと守り、青になっても左右の安全を確認してから渡りましょう。

都道府県別 事故死者数(年間)

1位	大阪府	148人
2位	愛知県	145人
3位	東京都	136人
4位	北海道	131人
5位	千葉県	127人

(令和5年12月末)

令和5年シートベルト着用状況調査結果

区分		着用率	前年対比
一般道	運転席	99.2%	+0.1
	助手席	97.1%	+0.2
	後部座席	43.7%	+0.8
高速道路	運転席	99.6%	+0.0
	助手席	98.6%	-0.1
	後部座席	78.7%	+0.7

シートベルト着用状況全国調査 警察庁／J A F (令和5年10月～11月実施)

まだまだ低い、シートベルト着用率!!

令和5年に実施された調査によると、愛知県の後部座席同乗者のシートベルト着用率は、一般道46.5%、高速道路77.2%と運転席・助手席に比べてまだまだ着用意識が低い状況にあります。特に高速道路での後部座席の着用率は、全国調査の着用率と比較して、約1.5%低い数字となりました。後部座席におけるシートベルト非着用時の死亡率は着用時の3倍といわれているため、必ず着用するよう心がけましょう。

自転車乗車用ヘルメット購入費補助金制度をご活用ください

本村では自転車乗車用ヘルメットの着用を促進し、自転車の転倒事故における頭部の負傷を軽減するため、自転車乗車用ヘルメット購入費について令和6年度においても引き続き補助を行います。

提出書類

- 補助金交付申請書 ○領収書の写し ○補助対象者の生年月日を証明するもの
- 自転車乗車用ヘルメットの安全承認適合がわかるもの
- 納税証明書または村税納付状況を税務職員以外の村職員が調査することに同意する文書
- 補助金の振込先が分かるもの ○その他村長が必要と認める書類

補助対象者

村内に住所を有し、令和6年度末に7歳から18歳となる方、65歳以上となる方

補助内容

購入金額の2分の1(上限金額は2,000円)

令和6年度「0の日」の街頭監視について

毎月0の日に実施していただいている街頭監視の日程について、熱中症や降雪時などの移動の危険性を考慮し、次のように変更します。

	実施の有無
4月～5月	例年通り実施
6月～8月	実施しない
9月～11月	例年通り実施
12月～令和7年2月	実施しない
令和7年3月	例年通り実施

※実施をする月であっても土曜、日曜、祝日および飛島学園の休校日は実施しません。

地域の皆さまにおかれましては、ご理解・ご協力をいただきますよう、お願いします。

●問合せ先 開発部建設課